

SUZUCHU VOL.24 NOW

- 発行日 2011年1月1日
- 発行 鈴鹿中央総合病院
- 編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会
〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53
TEL 059-382-1311
URL http://www.miekosei.or.jp/2_sch/
- 編集協力 TCK名古屋

道

…その先にあるもの
救急医療の灯ユツヒ
を消さないために

■Salon de news

- ・災害訓練と防火訓練の実施
- ・トモセラピー内覧会
- ・クリスマスコンサート
- ・市民公開講座のお知らせ

■教えてQ&A

アルツハイマー病 (AD) の予防について

■院内【知っ得! 辞典】

人間ドック健診施設機能評価V2受審

■誌面でクッキング

クコの実入り薬膳粥

写真提供：奥山 理氏



昨年、厚生労働省は、「病院などが地域医療を維持するためには、医師があと2万4000人足りない」と公表した。それを踏まえ、今号は濱田院長に話しを聞いた。

院長 濱田 正行



鈴鹿中央総合病院は地域の基幹病院としての証といえる4つの承認を得ている。一つは、「地域医療支援病院」である。平成16年に県下初の地域医療支援病院として承認され6年が経過した。なかでも開放型病床の稼働率は80%以上を誇り、地域医療機関との連携基盤の整備が十分なされている。次に、「がん診療連携拠点病院」で、「がん診療における質の高い医療を提供することが求められている。鈴鹿中央総合病院ではその機能をさらに充実するべく、64列マルチスライスCTや最新放射線治療機器「トモセラピー」を導入、また外来化学療法室を5床から10床に増床するリニューアル工事をを行い、1月半ばには稼働できるよう準備が進んでいる。

次に、明日の地域医療を担う若い



道

…その先にあるもの

救急医療の灯を消さないために

医師たちを育てる機関として「臨床研修指定病院」を平成7年に承認。この15年で多くの医師を育ててきた。そして「災害拠点病院」として平成9年に承認。万一に備えて毎年大規模な災害訓練を行っている。

こうした指定認定を受けるにはさまざまなハードルがあるが、そのすべてをクリアし地域医療を担うための重要な病院として存在している。しかし、全国的な医師不足による医師への負担は、鈴鹿中央総合病院も例外ではない。

濱田院長は次のように語った。

医師の負担軽減

「鈴鹿市は、医師会や行政の協力のおかげで医療の役割分担がなされています。一次救急の患者さんが押し寄せ、

医師不足は否めません。その負担軽減を加味した2010年度診療報酬改定のひとつに医師事務作業補助体制加算があります。メディカルクラーク（※1）の導入で、医師の負担が減っています。従来までは、例えば18時まで仕事をして回診も行かなければならない状況の中、くたくたになつて医局に戻るとデスクの上で書かなければならない書類が山のように積んである。当然時間もかかります。その書類作成をメディカルクラークが行ってくれますので、本来の医業に専念でき、より質の高い医療に取り組めるとドクターから不満の声が減りました。

しかしながら医療の役割分担については、警鐘をならし続けなければならぬと思っています。この地域の救急医療の灯を消さないために、地域の皆さんのご協力とご理解を求めたキャンペーンも行っています」。

情性にならないよう常にリフレクションする

「新しいことの取りこみ、すなわち良質な物は踏襲していくこと、そして常に反省と謙虚さをもって取り組む。患者さんに信頼される為には謙虚さが必要だと思っています。患者さんの顔を

みて、問診をしっかりとる。ありふれた言葉での会話から患者さんとのコミュニケーションを大切にし、それを医師の原点に戻った医療提供側の当然の主旨にして行かなければなりません。以前からあった機能と新たに乗り出したしくみや機能を、検証しながら総合的に有効的に進め、全職員が安心して安全な、より質の高い医療が提供できるよう努めます。2011年もどうぞよろしくお願いいたします」。

取材・撮影 TCK名古屋

こちら解説室

※1 メディカルクラーク

医師が行う診断書作成等の事務作業を補助するスタッフのこと。医師事務作業補助者が正式名称であり、通称として医療クラークや病棟クラーク、メディカルアシスタント、メディカルクラークと呼ばれる。

表紙写真提供者について

今号の表紙写真は昨年同様、院長の友人奥山 理氏の撮影したものをいただきました。



SALON DE NEWS

鈴木ニュース

Coffee Break



病院ボランティア懇談会開催

11月5日(金) 16時から県下初の最新放射線治療装置「トモセブピー」を導入しました。それに伴い、鈴鹿市長、亀山市長、鈴鹿市議会の方々を招いて説明会と内覧会を開催いたしました。

毎日8時半から11時半まで、再来機の入力のお手伝いや、患者さんの各外来への案内などの活動を行っていただいている病院ボランティアさん。日頃の活動に感謝するとともに、貴重なご意見やご

トモセブピー内覧会



災害訓練と防火訓練の実施

地域災害拠点病院として、11月20日(日) 10時から被災者の救急治療に対して最大限の対応を行うため職員209名が参加して災害訓練を実施しました。また11月26日(金) 14時30分から職員58名が参加して消火栓、消火器による初期消火訓練と救助袋による非難誘導訓練を、実施しました。

市民公開講座開催のお知らせ

平成22年4月1日から地域がん診療連携拠点病院に認定され、当院では平成23年2月6日(日)午後1時30分から鈴鹿市文化会館で、「市民公開講座」を開催します。多くの市民の方に「がん」について、少しでも知っていただきたく開催を企画しましたので多数のご参加お待ちしております。

クリスマスコンサート

昨年12月19日(日)、クリスマスコンサートを開催しました。当日は200人近くご来場いただきました。出演者は神戸高校吹奏楽部、鈴鹿少年少女合唱団、鈴鹿女声コーラス、モダンチャップス&Y、ダンシングナース鈴木、chu、8102の皆さん、最高のパフォーマンスを本当に有難うございました。

要望をいただく交流の場として、12月10日に懇親会を開催しました。いつも紅色か薄緑色のエプロンを着用して活動していただいています。これからもよろしく願います。



教えてQ&A

〈神経内科 梶川 博之〉

アルツハイマー病(AD)の予防について

Q アルツハイマー病(AD)とはどんな病気ですか?

A ADとは認知症をきたす代表的な病気です。はっきりとした原因はわかっていません

ているとなりにくく、頻度が減ると発症リスクが高まると言われており、魚に含まれる脂肪酸の効果だと考えられています。野菜や果物の摂取もADの予防につながります。特に緑色野菜で効果が高く、ビタミンE、ビタミンCが有効であるようです。食事で摂取することが重要で、サプリメントなどでは効果がないとも言われています。逆に総カロリー、脂質の摂りすぎはADの危険因子であるといわれていますので注意が必要です。

定期的な運動習慣がADの予防に有効とする調査の報告が増えていきます。有酸素運動は、脳の血流を増し、高血圧やコレステロールレベルを下げる効果があり、認知症の発症に関係していると考えられます。30分程度の早足散歩を毎日続けることが大切です。文章を読む、知的なゲームをするなどの知的な生活習慣や、対人的な接触頻度も大きく関わっていることも明らかになっています。

Q アルツハイマー病を予防するにはどんなことに気をつければ良いですか?

A 現在、ADには根本治療がなく、危険因子を減らすことによる発症予防が大切です。認知症を発症した人と発症しなかった人の違いを検討し、危険因子が明らかとなつてきています。まず、魚や野菜果物の摂取などが関係しています。1日1回以上、魚を食べ

ることもあります。

また、魚には根本治療がなく、危険因子を減らすことによる発症予防が大切です。認知症を発症した人と発症しなかった人の違いを検討し、危険因子が明らかとなつてきています。まず、魚や野菜果物の摂取などが関係しています。1日1回以上、魚を食べ

ることもあります。

また、魚には根本治療がなく、危険因子を減らすことによる発症予防が大切です。認知症を発症した人と発症しなかった人の違いを検討し、危険因子が明らかとなつてきています。まず、魚や野菜果物の摂取などが関係しています。1日1回以上、魚を食べ

ご近所のお医者さま

当院の登録医院を毎回5機関ずつ紹介しております。



鈴鹿さくら病院



医師名
川村 憲市

<http://www.mecha.ne.jp/~h-sakura/>

◆診療科

●精神科●内科

◆特色

精神科・内科を中心に老人医療の設備も充実し、今まさに時代が必要とする施設と言えましょう。患者さますべてがリラックスして治療を受けていただくために、デイルームや運動施設には緑の多い環境をふんだんにとりいれています。笑顔あふれるいきいきとした明るい雰囲気の中、これからも現代社会の悩みにお応えしていこうと、私ども「鈴鹿さくら病院」は考えています。

●休診日

日曜・祝日

●受付時間

8:30~11:30 (金曜午後12:30~15:30)

●診療時間

9:00~12:00 (金曜日午後13:00~16:00)

●所在地

〒513-0009 鈴鹿市中富田町字中谷518

●電話 **059-378-7107**

fax 059-378-7109

佐々木クリニック



往診可

医師名
佐々木 秀俊

◆診療科

●胃腸科●内科●外科
●整形外科●肛門科●泌尿器科

◆特色

通所リハビリテーション(月・火・水・金・土)訪問看護を行っています。

●休診日

木曜午後・日曜・祝日

●受付診療時間

9:00~12:00 15:00~18:30

土曜午後15:00~18:00

●所在地

〒519-0103 亀山市川合町1234-4

●電話 **0595-83-1331**

fax 0595-82-8484

よしだ眼科



医師名
吉田 誠治

◆診療科

●眼科

◆特色

白内障・日帰り手術を行っています。

●休診日

木曜・日曜・祝日 火曜午後(※手術終了後、診察有り 17:00前後より診察有り)

●診療時間(受付は診療30分前または15分前)

9:00~12:00 15:00~18:30

土曜日9:00~12:00 14:00~17:00

●所在地

〒510-0303 津市河芸町東千里260-3

●電話 **059-244-0880**

fax 059-244-0881

医療法人東海眼科



往診可

医師名
中井 義秀

(PC用) <http://www.tokaiganka.or.jp/>(携帯用) <http://www.tokaiganka.or.jp/i/>

◆診療科

●眼科

◆特色

・救急24時間受付
・入院手術応需
・LASIK(レーザー近視矯正手術)
・PDT(加齢黄斑変性症に対する光線力学療法)

●休診日

日祝日の午後、金曜日(終日)

●診療時間

9:00~12:00 16:00~20:00

(受付8:00~12:00)(受付12:30~20:00)

●所在地

〒514-0009 津市羽所町399

●電話 **059-228-8111**

fax 059-225-3898

たじま泌尿器科皮膚科



往診可

医師名
田島 和洋

<http://www.myclinic.ne.jp/turology>

◆診療科

●泌尿器科●皮膚科

◆特色

主要設備:
C T/X線透視・超音波診断装置・電子内視鏡

●休診日

水曜・日曜・祝日

●診療時間

9:00~12:00 15:00~18:30

木・土9:00~12:00 14:00~17:00

●所在地

〒514-0005 津市鳥居町278-6

●電話 **059-221-2121**

fax 059-221-2111



水谷 拓真
(みずたにたくま)

理学療法士とは、リハビリチームの一員として病気や事故などにより日常生活に支障をきたした方々に対し基本的動作能力の回復を目的としたリハビリテーションに携わる職種です。その役割は、関節拘縮・体力低下・寝たきり・転倒予防など多岐にわたります。対象としては、脳血管・運動器・呼吸器・循環器と疾患別に分類されており、身体能力の評価から症状に適した理学療法を選択施行し患者さんの早期回復を目指しています。

更に当院では、平成22年10月1日から心疾患患者さんを対象に心大血管疾患リハビリテーション（以下心リハ）も開始しました。心リハの目的は、心疾患を有した患者さんの身体・精神・社会的機能を最大限に向上させ、基礎に存在する動脈硬化を安定・遅延・後退させQOL（生活の質）を改善することにあります。そのため理学療法士には、

病態に応じた運動療法を行い寝たきりによる弊害を最小限に抑えることが求められます。不必要な安静は、起立耐性低下、バランス・筋量・筋力・骨密度低下、呼吸器合併症、深部静脈血栓症、尿路感染症、睡眠・精神障害などさまざまな弊害が生じるため私たちは、心負荷、関節負荷、筋負荷の観点から、運動していただいても本当に大丈夫なのかを慎重に判断し、速やかな運動能力の拡大と再獲得を行っています。また心疾患患者さんは、生活習慣の中で増悪因子を抱えていることが多く、例えば運動不足やカロリー・塩分過剰摂取による糖尿病や高血圧、喫煙による肺疾患などがこれに挙げられます。これらの合併症は、心疾患の管理を難しくしてしまい、生活範囲を余計に制限する可能性が考えられます。そこで当院では、心臓リハビリテーション指

導士、糖尿病療養指導士、呼吸療法認定士といった各専門領域の知識を包括的に反映させ多方面からの疾患管理・運動時のリスク管理に努める事でそれぞれの患者さんが、自身の身体能力を最大限発揮し運動療法に取り組める環境設定を目指しています。

現在、心疾患患者さんは増加傾向にありその予防の重要性がますます高くなっています。そして私たちの使命は、患者さんが健康的に生活することへのサポートが第一であり、さまざまな疾病を呈した方々が安心して生活できる地域を作ることにあります。地域の皆さんの期待に添えるリハビリが提供できるよう今後更なる知識や技術の研鑽を積んでまいりたいと考えております。

各種サービスをご活用ください

母親教室

- 前期（妊娠4～5ヶ月）
 - 毎月1回／1月17日・2月21日・3月7日
- 後期（妊娠8ヶ月の終わり）
 - 毎月1回／1月24日・2月28日・3月14日
- 場所：どちらも2階講義室 午後1時より3時まで
乳房マッサージについても受け付けております。
※詳しくは産婦人科外来
TEL 059-384-1024まで

募集しています

看護職員募集

看護師さん・助産師さんを募集しています。「病院見学」および「職場復帰支援研修」を随時行っています。
お気軽にお問い合わせください。
担当：看護部 豊田
TEL 059-382-1311 (代)

募集しています

看護学生募集

鈴鹿中央総合病院に隣接する三重県厚生連看護専門学校では、入学生を募集しています。詳細は学校までご連絡ください。
直通電話
TEL 059-384-1000

外来のご案内

- ◆診療受付時間／午前8:30～11:30
(但 皮膚科午前8:30～10:30迄)
※再来受付機のご利用は
午前7:50～11:30まで
- ◆休診日／土曜・日曜・祝日
年末年始（12月30日～1月3日）
※救急の場合は休診日や診療時間帯に関わらず対応いたします。
- ◆診療申込み
初診の方および、受診する科が初めての方は診療申込用紙に必要事項をご記入の上、必ず保険証とあわせて新患受付にお出ください。
- ◆患者さまへのご案内
 - 診察券はご来院の際、必ずお持ちください。各科共通で永久使用しています。
 - 毎月1回、保険証の確認を行っております。2ヶ月以上、確認が取れない場

合は再来受付機での受付ができません。保険証に変更がある場合は必ず受付まで申し出ください。

- 受診の際、お車でお越しの方は駐車整理券を会計後お出しいただき、駐車料金無料の磁気処理をお受けください。

◆紹介状をお持ちの方

- 紹介患者さま専用受付を設置いたしております。紹介状をお持ちの場合は紹介受付へお越しください。係の者がご案内させていただきます。

◆初診時の保険外併用療養費について

- 初診で紹介状をお持ちでない場合は、保険外併用療養費2,100円をいただきます。紹介状をお持ちいただければ保険外併用療養費の2,100円は不要となります。

病院の理念

良質で高度な医療を提供することにより、地域の皆様に信頼され、選ばれる病院でありたい。

病院の目標

- 1.患者さまの尊重重視と、公正な医療の提供
- 2.最新で高度な医療の提供
- 3.医師の説明と、患者さまの選択に基づく医療の提供
- 4.情報の開示と、セカンドオピニオンの推進
- 5.地域医療ネットワークの推進

地域医療支援病院
がん診療連携拠点病院 ● 三重厚生連
鈴鹿中央総合病院
TEL (059) 382-1311

地域連携NOW!!



INFORMATION

鈴鹿中央総合病院/2階講義室にて

研修会を行います。

本研修会は、地域の医療従事者が新しい医療のあり方や見識を高めるため、毎月定期的に勉強会を行い、地域医療技術向上を目的としています。

学術講演会(1~3月)

日時 平成23年1月27日(木曜日)
●19:00~

演題 「循環器医が期待するDPP4阻害薬の効果」

演者: 鈴鹿中央総合病院
循環器内科部長/北村 哲也医師

演題 「新しい糖尿病治療の可能性と問題点」

講師: 関西電力病院
糖尿病・栄養・内分泌内科部長/黒瀬 健先生

RCC ●午前7:00~8:00

日時 平成23年1月19日(水曜日)

演題 「臨床研修医の経験症例発表」

日時 平成23年2月16日(水曜日)

演題 「臨床研修医の経験症例発表」

※23年3月はお休みです。

Meet Experts in SGH ●18:00~ 2階講義室

日時 平成23年1月17日(月曜日)

演題 「耳鼻科疾患update」

耳鼻咽喉科医師/藤田 祐一

日時 平成23年1月31日(月曜日)

演題 「慢性腎疾患(CKD)」

内科医師/高木 幹郎

日時 平成23年2月14日(月曜日)

演題 「胆道膵内科update」

内科医師/松崎 晋平

日時 平成23年2月28日(月曜日)

演題 「神経内科update」

神経内科医師/伊藤 伸郎

日時 平成23年2月17日(木曜日) ●18:30~

演題 「膵・胆道癌早期発見のための
地域連携バス導入を目指して」

演者: 尾道総合病院 主任部長・内視鏡センター長/花田 啓士先生

日時 平成23年2月24日(木曜日) ●18:15~

演題 「COPDの最新の治療について」

講師: 三重中央医療センター呼吸器科診療部長/井端 英憲先生

日時 平成23年3月24日(木曜日) ●18:15~

演題 未定

講師: 未定

BCT ●午前7:00~8:00

日時 平成23年1月12日(水曜日)

演題 「急性心筋梗塞」

内科医師/森 拓也

日時 平成23年1月26日(水曜日)

演題 「産婦人科救急疾患」

産婦人科医師/丹羽 正幸

日時 平成23年2月9日(水曜日)

演題 「眼科救急疾患」

眼科医師/有馬 美香

日時 平成23年2月23日(水曜日)

演題 「腹部外傷」

外科医師/岡本 篤之

日時 平成23年3月2日(水曜日)

演題 「臨床検査の読み方」

病理診断科医師/村田 哲也

日時 平成23年3月9日(水曜日)

演題 「頭部外傷」

脳神経外科医師/長谷川 浩一



放射線治療科部長

村田 るみ (むらたるとみ)

- ◆卒年度 昭和63年 三重大学
- ◆専門 放射線治療
- ◆資格 日本医学放射線学会認定医
放射線治療専門医



放射線治療科医員

村井 太郎 (むらいたろう)

- ◆卒年度 平成18年名古屋市立大学
- ◆専門 放射線腫瘍学
- ◆資格 放射線科認定医



院内 知っ得! 辞典

健診センター オリーブ



人間ドック健診施設機能評価V2受審

鈴鹿中央総合病院健診センターオリーブは平成16年4月に開設し、一部の検査をのぞき健診センターで人間ドック検査ができるようになりました。1日40名の健診を内科、婦人科2名の専任医師と内科、外科の兼任医師で診察を行っています。その他14名の専任スタッフと病院内の関連部署スタッフの協力を得て健診を実施しています。開設2年後、平成18年に人間ドック健診施設機能評価を受審し認定をいただきました。平成23年3月に認定が切れるため、今回V2を受審することになりました。人間ドック健診施設機能評価は施設の評価を行い、質

の改善活動を促進し、受診者が安心して健診を受けられることを目的としています。評価内容は次の4つの領域を設定し項目によって3段階から5段階で評価されます。

- ① 基本的事項と組織体制
- ② 受診者の満足と安心
- ③ 人間ドック健診の質の確保
- ④ 運営の合理性

オリーブでは昨年1月より準備を進め、書類作成、問題点の改善に取り組み、11月17日に訪問調査を受けました。今後も、質の高い人間ドックが実施できるようにスタッフ一同日々努力していきたいと思っております。

ご意見に お答え します!

Q 皮膚科診察日を変更されているの知らずに来ました。皮膚科のみ受付時間が10時30分まででは早すぎて間に合わないと思います。

A 皮膚科は予約制をとっていること、非常勤医師で診療しており、患者さんの数が多いこと、一人の患者さんに時間がかかることなどから受付時間を制限させていただいております。ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程、お願いします。

誌面で ご紹介 します

年末年始で疲れた体をいたわるメニューをご紹介します。

黒豆やクコの実、山芋は薬膳で滋養強壮に良いと言われています。また水餃子に入れた海老にはタウリンが豊富に含まれ、肝臓の動きを促します。春菊や蓮根などは11月から3月に多く出回り、今がまさにおいしい時期。旬の食べ物は栄養価も高く、味も良いため、素材の風味をあげてみてください。



※スペースの関係で誌面での紹介レシピは1品になります。

クコの実入り薬膳粥 1人分/228kcal/たん白質6.8g/食塩0.5g

材料1人分

雑穀米	50g	塩	少々
黒豆	10g	こしょう	少々
山芋	25g		
干し椎茸	2枚		
ほうれん草	50g		
水	300cc		
クコの実	5g		



管理栄養士
森田 美保
(もりたみほ)

〈作り方〉

- ① 黒豆は1～2時間水に漬けて戻しておく。干し椎茸は水戻ししてスライスする。ほうれん草は茹でて1cm程度に切る。クコの実も水戻ししておく。
- ② 洗米して、黒豆、椎茸と水を鍋に入れ、強火で加熱する。煮立ったら弱火～中火にして15分加熱する。
- ③ 山芋、クコの実を加え、さっと火を通す。
- ④ 塩、こしょうで味をととのえ、ほうれん草を散らして、盛り付ける。

当院ホームページで、その他のレシピをご覧ください。

http://www.miekosei.or.jp/2_sch/

武士の家計簿

2010年 日本映画 監督：森田 芳光



器に、仕事では藩の財政に寄与して異例の出世を果たし、家では家計簿管理による質素節約から多額の借金を返済して一家の危機を乗り切るお話。中でも「家財がなくとも家族が一緒にいられる幸せ」「儉約も工夫と思えば」と、夫を支える妻・お駒(仲間由紀恵)の想いと言葉のとおり、今の私たちの生活に通じる知恵と勇気と感動を与えてくれる「とっておきの」作品です。

とっておきの映画
作品紹介 事務部長 小泉 正己

刀ではなくそろばんを武器に
仕事と家族を守り抜いた武士を
描く異色時代劇です。幕末維新
の加賀藩に実在した御算用者(会
計係)で下級武士の猪山直之(堺
雅人)が、お家芸のそろばんを武

